

平成30年度

学校 自己 評価表

愛知産業大学工業高等学校

通信制課程

愛知産業大学工業高等学校

通信制課程

目 次

1. 教育目標
2. 通信制課程の構成
 - (1) 通信制課程の構成
 - (2) 技能連携校
3. 重点目標の具体的な取り組みと評価及び課題等
 - (1) 学習指導
 - (2) 生徒指導
 - (3) 進路指導
 - (4) 校 務
 - (5) 総 務

1. 愛知産業大学工業高等学校通信制課程（単位制普通科 男女共学）の教育目標

通信制課程単位制に入学してくる生徒は多様な価値観を持っている。その生徒一人ひとりに対応できる教育内容の充実を図り、生徒が個々に持っている課題に応える体制を整え、学ぶ喜びと共に、何事に対しても自信と意欲を持たせる。そして、生徒指導を通して地域社会から信頼される教育活動をめざす。

2. 通信制課程の構成

（1）通信制課程の構成

本校通信制課程には、学年制の生徒が在籍する技能連携校（専門学校高等課程）と本校独自の単位制で構成されている。

学年制には、普通・電気・機械科があり技能連携を結ぶことによって専門学校における学修を本校の単位として認定している。

本校単位制には、4つのコース（平日コース〔午前〕・個別対応コース〔午後〕・日曜コース・通学コース）が設置されている。

（2）技能連携校

名古屋工学院専門学校高等課程（普通科・電気科）

東海工業専門学校熱田校高等課程（普通科・機械科）

あいち造形デザイン専門学校高等課程（普通科）

専門学校緑ヶ丘女学院高等課程（普通科）

3. 重点目標の具体的な取り組みと評価及び課題等

（1）教務（学習指導）

重点目標
①各科目の単位修得率の向上
②資格取得の奨励
③教員の資質向上
④視聴覚教材の導入

【具体的な取り組みと自己評価及び課題等】

○授業内容は精選し、基礎的項目を多くした。また、レポートは基礎、基本的な項目に重点を置いて作成した。

○資格取得を全生徒に周知して奨励した。来年度も取得を奨励する。

○学園設置校間公開授業と自校内授業参観の実施、参観を通して、教員の教育力を向上させ、組織的に課題解決を図る力を付け、学校組織を構成する教師全体の資質・能力を高めることができた。また、生徒理解を深めることにも繋がった。来年度も実施する。

○単位制日曜コースは視聴覚教材の導入ができた。他のコースにおいては視聴覚教材の製作と活用を引き続き推し進める。

○技能連携校スクーリングの年間指導計画にある視聴覚教材を製作した。来年度は質と量をさらに充実する。

(2) 生徒指導（生活指導）

重点目標
①基本的な生活習慣の確立
②校内外の事故発生の防止
③問題行動の防止
④健康診断の受診
⑤スクールカウンセラーとの協力体制の強化

【具体的な取り組みと自己評価及び課題等】

- 登下校時等の生徒への声掛けを通して、生徒と教員間の相互理解が進んだ。
- 「産業社会と人間」、「総合的な学習」の時間に時事問題を踏まえた生活指導、学習指導、進路指導を行い、基本的な生活習慣、社会生活におけるマナーの大切さを説諭し理解させることができた。また、健康診断受診等、学校行事実施について説明を行ない周知することができた。
- 健康診断の未受診生徒には各自で受診するように指導を徹底する。
- 校内外の巡視を行ない事故発生の予防と問題行動の指導ができた。来年度も継続する。
- スクールカウンセラーとの協力体制は円滑に進んだ。来年度も継続する。

(3) 進路指導

重点目標
①適切な進路選択
②進路決定

【具体的な取り組みと自己評価及び課題等】

- 就職説明会、進学説明会をとおして具体的に進路選択を考える機会を提供できた。来年度も継続する。
- 公共職業安定所（ハローワーク）提携行事に参加して100%の内定を得ることができた。来年度も提携内容を充実し生徒の参加を促す。
- 就職内定、進学率向上のため、教員の学習指導、面接指導の経験を増やし、指導力の向上に努める。

(4) 校務

重点目標
①施設設備の管理
危機管理

【具体的な取り組みと自己評価及び課題等】

- 校内設備による問題発生防止のため、常時点検の実施と早期修繕に努めた。
- 緊急情報や防災等の知識や設備の情報を共有化し、日常的に危機管理意識を持つことができた。

(5) 総務

重点目標
①学校説明会の実施
②入学相談
③広報活動

【具体的な取り組みと自己評価及び課題等】

- 来年度は入学相談会開催回数を9回に増やす。(土曜日午前開催)
- 入学相談では本校単位制の魅力を丁寧に説明する。
- 高校訪問では前籍校の先生方に生徒の近況報告ができ生徒募集に繋がった。来年度も継続する。
- 合同説明会では、他校と比較した本校単位制の特徴と併せて、学校案内、募集要項、コミュを使用して姉妹校進学を説明したところ興味を持っていただけた。来年度も継続する。
- 学校HPを活用して本校単位制の魅力を広く発信する。昨年の検索件数(H29年度11193件)と比較して増加している。来年度も、Yahoo、Googleを利用する。

以上